

jpica 読書アドバイザークラブ 20 周年記念事業

# 赤木かん子さん講演会

今どきの子どもの本事情と

おすすめ本のブックトーク

今、子どもの本の現状はどうなっているのか？ どういう本なら集中して聞いてくれるのか？  
子どもに自信を持って手渡せる『給食番長』『こびとづかん』『かがくいひろし』のすばらしさとは…  
子どもの本研究の第一人者、赤木かん子さんから、最先端のお話をお伺いします。

**日時：**2013年10月11日(金)10時～12時

**場所：**遊学館3階第一研修室(山形市緑町1-2-36)

**定員：**100名      **対象：**読書ボランティア、図書館関係者、どなたでも

**参加費：**無料

※参加者全員に『**次世代に残したい絵本50冊のリスト**』を差し上げます

**申し込み締め切り：**当日参加もOK

**申し込み方法と申し込み先：**電話、FAX→0234-93-2123

(JPIC 読書アドバイザークラブ山形宮城支部代表加藤)

**メール：**[ztnsysgy@beige.plala.or.jp](mailto:ztnsysgy@beige.plala.or.jp)

## <赤木かん子さんプロフィール>

児童文学書評家。子ども時代に読んで、題名や著者名を忘れてしまった本を探し出す“本の探偵”として1984年にデビュー。以降、子どもの本や文化の紹介、書評で活躍。近年は図書館改造実践家、一生役立つ調べ学習の伝道者としても活動を続ける。

**主催：**JPIC読書アドバイザークラブ山形宮城支部